2012年度ガンバカップ中体連・その他予選 大会要項

大会名	2012年度ガンバカップ中体連・その他予選
主催	(一社)大阪府サッカー協会
主 管	(一社)大阪府サッカー協会 第3種委員会
協賛	株式会社 ガンバ大阪
開催時期	予選リーグ: 2012年11月17日(土)~2013年1月31日(木)
	決勝トーナメント: 2013年2月上旬
会 場	大阪府内各会場・J-GREEN堺
競技規則	最新の(公財)日本サッカー協会制定の「競技規則」による
参加資格	・1998年(平成9年)4月2日以降の出生者
	・(公財)日本サッカー協会に第3種加盟登録をしたチームで、「中体連」もしくは「その他」登録のチーム
	・平成24年11月9日(金)までに第3種登録が完了し、承認を得た選手
スタッフ数	5名までがベンチ入りできる
参加費	¥2,000 振込期日:2012年10月20日(土)
	※公営会場を使用する際は別途徴収します
参加費振込先	●三菱東京UFJ銀行:吹田支店
	●普通
	●口座番号: 0107706
	●口座名義:ガンバカップ カイケイ ハマダジユンジ
4種登録選手	認める(クラブ申請が完了されていること)
出場について	
女子選手の	認める
出場について	T
大会エントリー	エントリー期日: 2012年10月20日(土)
	メールにてエントリー 送付先:第3種委員会ガンバカップ担当 羽田 y.haneda@ofa-3shu.jp 11月10日(土) 19:00~
	会場:J-GREEN堺 大会議室 ・抽選会開始の時点でチーム関係者が参加できていないチームは棄権とする。
運営会議	・ 抽選云開始の時点でデーム関係有が参加できているいデームは集権でする。 ただし、公共交通機関の延着は考慮するが、交通渋滞等は考慮しない。
	・インスペクター用紙とメンバー用紙に大会エントリーをする選手25名の氏名と必要事項を記入して持参すること。予選を
1	通じてエントリーを済ませた選手を変更することはできない。メンバー用紙の背番号の欄は空欄にしておくこと。
	・原則として北、中、南、大阪市の4つのブロックに分けて行う。ただし、エントリー数によって変更もあり得る。
	・各ブロック必ず5チーム以上の予選リーグを行い、その後決勝トーナメントを行うことで本戦出場を決定する
	・予選リーグは会場シードチームを決定し、抽選にて組み合わせを決定する。(会場シードチームは実行委員会一任で決定)
競技方法	・予選リーグの勝点は、勝ち=3点 引き分け=1点 負け=0点
	・予選リーグの順位は、勝点・得失点・総得点・当該対戦結果・抽選の順で決定する。
	Ⅰ・試合時間は60分(30-5-30)とし、決勝トーナメントにおいて勝敗が決しないときには5人制のPK方式で勝敗を決定する。
	→主審は上記試合時間の他、□スタイムも適時採用しなければならない。
	・予選リーグについては、やむを得ない場合を除き原則1日1試合とする。
	・決勝トーナメント進出チームを決定するためにブロック間で通し順位を決定する際にはブロック間のチーム数をそろえる。
	・棄権試合が発生したとき
	予選リーグ:棄権チームの全ての対戦結果を無効とする 決勝トーナメント:棄権チームを不戦敗とする
選手エントリー	・予選リーグ初戦にインスペクター用紙とメンバー表(押印済みのもの)を持参し、会場責任者が照合確認をする。
	・会場責任者がインスペクター用紙の確認欄に必要事項を記載・捺印をし、以上の手続きをもってエントリー完了とする。
	・選手エントリーを済ませた25名を大会期間中の登録選手とし、以後の選手変更は認めない。
選手交代	・サブは14名まで登録可能で自由な交代を採用する。
	・選手交代用紙は使用しない。
帯同審判および	- ・ ・ ・ 予選リーグは決定を会場シード校に一任する。
	・主審は18歳以上(高校生年代不可)の有資格者で、審判服を必ず着用すること。また、必ず審判証を持参すること。
	・副審は選手も可。 (資格の有無は問わない) ただし、できるだけ高学年で経験のある選手が行うこと。
	・審判員の不慮の事故により、試合続行が不可能な場合は、会場責任者と試合責任者と協議の上対応し、
ゲーム責任	必ず試合は成立させる。
	・義務審判と試合責任への手当はなしとする。
L	

試合の成立	・試合開始時に11名未満の場合は棄権とする。 ・試合経過途中で選手数が7名未満になった場合、棄権とする。
警告·退場等	・予選リーグ期間中に、警告を2度命じられた選手は、次の1試合は出場停止 ・試合中に退場を命じられた選手は、最低次の1試合は出場停止となる ・その後の処置については全てガンバカップ中体連・その他予選フェアプレー・規律委員会にて決定する。 ・ただし、2試合以上の出場停止になるような重要事項の場合は、別途2012年度ガンバカップ中体連・その他予選フェアプレー・規律委員会にて出場停止試合数を決定する。
試合報告審判報告	・試合責任者は試合終了後、試合責任者報告書を記入し、会場責任者に提出する。 ・退場等重要事項が発生した場合は、担当主審が審判報告書を会場責任者へ報告する。
試合責任の 役 割	・試合責任者は、第4審判の役割も担っている。 ・【試合記録報告書】の準備・記入・作成 ・【メンバー表】と【インスペクター用紙】との照合を行う (試合出場選手の登録の確認) ・メンバー表、審判証、選手交代時の確認 ・問題が発生した場合の報告義務 ・試合中であれば、主審へ的確に助言する。 ・試合後、主審から詳細を聞き【試合記録報告書】に内容を記入し、報告する。主審が居ない場合は試合責任者が【試合記録報告書】に内容を記入し、報告する。 ・重要事項が発生した場合、【試合記録報告書】に詳細を記入し会場責任者へ渡す。 ・【インスペクター用紙】に記入し、各チームスタッフへ返却する。
会場責任 の役割	・主審・副審が居ない場合の対応 ・会場設営・ピッチライン・本部・チームベンチ・ゴール・コーナーフラッグ・副審フラッグ・エアーポンプの用意 ・試合終了後、速やかに試合結果報告サイトより試合結果を報告する(当日の19:00までに) ・重要事項(退場など)が発生した場合、試合結果とともに速やかにメールまたはFAXにて報告する(当日の19:00までに)
試合結果報告宛先	■結果報告サイトhttp://www.ofa-3shu.jp/gm/gm.cgi●試合終了後、早急に報告(当日の19:00までに報告)●この報告は会場責任者が行う(堺NTCの場合は試合責任者が入力)
会場責任者報告について	・会場責任者報告書については、重要事項(退場など)が発生した時のみ、メールまたはFAXで報告をする。 (当日の19:00までに) ■メールアドレス isomura-satoshi@school.ikeda.osaka.jp ■FAX: (072)751-4297 (※池田市立池田中学校)
ボール	・5号、検定球(公認球)を使用する。 ・両チームより持ち寄り主審が決定する。 ・協賛企業よりボールの提供があった場合はそれを必ず持ち寄る事。
ユニフォーム	 ・ユニフォームは正・副(GKを含む)の2色を必ず用意しなければならない。 ・GKユニフォームは、FPとは明確に違う色を用いるものとする。またその際には、FPの2色と重ならないようにしなければならない。 ・ユニフォームはカラー・デザイン・マーク等も必ず一致させる。 ・尚、使用するユニフォームの最終決定は試合開始30分前を目安に主審が行う。 ・競技者の安全のために、一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。

合同チームに 関して	 ・選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしており、(一社)大阪府サッカー協会第3種委員長の承認を得た場合においてのみ認める事とする。 ・合同するチームは2チームまでとする。 ・合同するチーム及び選手は「参加資格」を満たしている事。 ・大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
日没や落雷時 の再試合 について	 ●本来の規定とは異なるが、以下のように定める。 ・日没・落雷等により試合続行が困難な場合は試合を不成立とし、再試合とする。その判断は主審が競技運営者と協議の上、判断する。 ・日没・落雷に関わらず、中断後は残り試合時間を"再試合"として実施する。再試合時には中断時のメンバー表・申し送り事項用紙を準備する。 ・再試合時には中断した場所がインプレーであれば中断場所からのドロップボールにて再開する。アウトオブブレー時に中断した場合はその中断場所からの再開とする。 ・再試合の審判は中断前と同一審判が望ましい。 ・再試合の出場選手については同一選手が望ましい。中断期間中に別の試合で出場停止処分を受けた場合も、再試合には同一選手が出場する事とする。
その他	 ・指導者は試合会場内の選手の行動全てに責任を持つこと。また、会場内には選手は指導者とともに入場すること。 ・交代時におけるメンバー交代用紙は使用しない。 ・今大会における各ブロックの上位チームが大阪招待中学生サッカー大会(ガンバカップ)に出場する。(2013.3.29~3.31) ・予選に出場したチームのスタッフは本戦において試合責任などの役員協力をすること。 ・負傷者については各チームにて対応することとする。主催者及び主管者は一切の責任を負わない。 ・大会参加チームは必ずスポーツ傷害保険に加入しておくこと。 ・チームベンチにはメンバー表に記入された指導者、登録選手のみとし、保護者等のベンチ入りは一切認めない。 ・やむを得ず棄権する場合は、責任を持って【①相手チーム、②フレッシュカップ(ガンバカップ中体連予選) 実行委員会、③会場責任者】まで連絡すること。その際、審判や試合責任などの運営義務は必ず行うこと。 ・会場の確保、決定に関しては各予選ブロックで協議・決定すること。 ・その他、要項規定されていない突発的な問題等が発生した場合は全て実行委員会の決定に一任する。